

[tsr-net.co.jp](https://www.tsr-net.co.jp)

## 東証1部のグレイステクノロジーが上場廃止へ 売上高の半分が架空など元幹部の不正が発覚し、株価急落

公開日付: 2022.01.27

マニュアル制作などを手掛けるグレイステクノロジー(株)(TSR企業コード:294306579、東証1部)は、期限の1月27日に四半期報告書の提出ができず上場廃止となる見込みとなったことを発表した。売上高の半分が架空だった疑いなど不正が発覚し、株価が急落していた。

1月14日に公表した特別調査委員会の調査過程によると、元代表取締役や元取締役が関与する重大な不正が発覚。架空売上の計上や売上の前倒し、架空外注費の計上、偽装工作などが見つかったという。

東証1部に鞍替えした2018年8月以前から架空売上进行し、架空金額は期を追って上昇。暫定値ながら2016年3月期では129万円だった架空売上が、2021年3月期には売上高18億1225万円の半分以上の9億9428万円に達した。

新たにリース案件にも不適切取引が見つかり、特別調査委員会の調査が続いていた。2022年3月期第2四半期報告書を期限の1月27日に提出できず、東証の上場廃止基準に抵触した。整理銘柄に指定後に上場廃止となる見込みだ。

グレイステクノロジーは、国内初のマニュアル制作専門会社で、2016年12月にマザーズ、2018年8月に東証1部に上場するなど、高い注目を集めていた。しかし2021年11月、外部からの指摘から特別調査委員会の設置を発表。2020年11月に約4000円まで上昇していた株価は1月27日13時時点でストップ安の29円まで落ち込んでいる。



上場廃止の見込みとなったグレイステクノロジー (TSR撮影)

[データを読む一覧に戻る](#)